

【 事業報告書（2020年度振り返り）】

OFA審判委員会
強化育成部女子担当

コロナ禍 でもできることからやっつけていこう！

歩みを止めず、前向きに！

3級から2級へ、女子審判の発掘、
サッカーができることを感謝しながら・・・。



4月～6月

第1回zoom研修

日時：4/19(日)14時～、
講師：平井氏
スタッフ：真殿、黒島、近田、中市
審判員：3名
研修内容：映像を使ったディスカッション
内容：近況報告、映像を見てディスカッション

第2回zoom研修

日時：4/26(日)14時～,18時～(2部構成)
講師：平井氏
スタッフ：真殿、黒島、近田、中市
審判員：3名
研修内容：映像を使ったディスカッション形式
テーマ：「判定ファウル・ノーファウル・懲戒罰の有無」



第3回zoom研修

日時：5月18日(月)20時～
講師：平井氏、大西(保)氏
スタッフ：真殿、黒島、近田、中市
オブザーバー：廣瀬氏(関西RDO)、野村氏
審判員：3名
研修内容：映像を使ったディスカッション形式
テーマ：「大きなチャンスとなる攻撃を妨害」・
「決定的な得点の機会の阻止」



第4回zoom研修

日時：6月14日(日)20時～
講師：平井氏、大西氏
スタッフ：真殿、黒島、中市
審判員：6名
オブザーバー：野村、戸浦
研修内容：映像を使ったディスカッション形式、
審判をしていて困ったことのディスカッション
テーマ：「ファウル・ノーファウル・懲戒罰の有無」・
「審判をしていて困ったこと」



曾我さんより

研修のようにゆっくり何回も事象をみたらわかることもありますが実際は瞬時に判断しないといけない事、それと

試合によってやはりファウルの基準が違うとおもいます。ポジションも悪いのですがゲーム中色々な事考えてい

ると、修正するのもむづかしいです。ベンチからの声があったときにどうしたらよいのか？も、いつも悩みます。



水嶋さんより

コーナーの位置取り争いや接触を見るのと、どっちのチームが出したかを見るのが苦手です。



7月



第5回zoom研修

日時：7月20日(月)20時～
講師：平井氏、廣島氏
スタッフ：大西、真殿、近田
オブザーバー参加：野村(インス部)、
吉岡(インス部)、戸浦(強化育成部)
審判員：4名
研修内容：映像を使ったディスカッション形式
テーマ：オフサイド「跳ね返りとプレーの違い」

第6回zoom研修

日時：8月18日(火)20時～
講師：平井氏、大西氏
スタッフ：真殿
審判員：5名
オブザーバー参加：戸浦(強化育成部)
研修内容：映像を使ったディスカッション形式
テーマ：オフサイド、皇后杯での共有事項、フリートーク



アディショナルタイムの
コーポレーションについて
ディスカッションも！



⚽ 夏季ダイハツカップ審判実技研修

日程：8月23日(日)

会場：4会場(星翔・鶴商・高槻北・追手門)

研修内容：カップ戦を使った実技研修(主審・副審)

スタッフ：黒島、戸浦、尾上、原田、野口、近田

大西保・廣島・國守、泉・中市、大森、曾我、井城、河津、小

審判員：参加チームの高校生



8月

⚽ 秋季女子トレセン

日程：11月8日(日)

会場：JGREEN堺

研修テーマ：①3級審判員から2級審判員へ

②審判に興味のある女子サッカー選手へ

講師：梅本氏(1級INS)

スタッフ：真殿、黒島、近田、戸浦、兼松

参加者審判員：6名

テーマ：「3級から2級を目指す審判員へ伝えたいこと」

研修内容：

・スモールプラクティカル「ベンチコントロール」

・実技実践

「大阪の選抜U-14サッカー大会(男子)を使用」

・兼松氏の話(女子国際審判員)

テーマ：「今伝えたいこと(女子1級審判、国際審判になるまで)」



11月



参加審判員の言葉(アンケートより)

- ・女子1級審判になるまでの過程や国際審判について知ることができた。
- ・解説を聞きながら試合を見ることができたのでよかった。
- ・わからないことや疑問に思ったことが解決することができ、上級の方の審判を見ることができ、自分に足りない部分を見つめることができた。
- ・ベンチコントロール、第4番の経験がほとんどなく、何かを言われたときにどう対応してよいかわからなくて、今回教えてもらい助かりました。
- ・楽しく参加でした。
- ・体力のなさを痛感しましたが、課題も分かったため次回頑張ります。
- ・現役の女子審判の方のお話が聞けて良かったです。これから審判をしていきたいと思いました。

⚽ 冬季ダイハツカップ審判実技研修

◇冬季大会

日程：12月20日(日)

会場：2会場(山本・鶴商)

研修内容：カップ戦を使った実技指導(主審・副審)

スタッフ：戸浦、黒島、和田雄、近田

参加者審判員：参加チームの高校生



12月

振り返りと今後の課題(報告者：近田智恵美)



夏季・冬季大会も感染拡大防止のために、研修は実技指導のみとし、体調チェック表の提出、手指消毒、主審体験は電子笛を使用、スタッフはマスク着用での指導等、新しい形での開催とした。

結果、感染者も出ることなく無事に終わることができて良かった。

・冬季大会時には、3名のユース審判員(2名は未経験者)も参加、主審を経験し、楽しさを知ってもらうことで、経験者だった2名とともにアクティブ登録に繋げることが出来た。

・『女子審判員の発掘・普及』の成果がなかなか現れない。

その時には「楽しかった！」との感想を言ってもらえるもののアクティブ審判員には繋がらない。

数年間の成果もあり年々副審レベルは向上してきているので、次年度は原点に戻り、『女子審判員の発掘・普及』に繋がるダイハツカップ研修会の在り方を検討していきたい。

女子トレーニングマッチ実技研修

(直前の開催決定のため事業申請はせず)

1月30日・31日(月)@J-GREEN堺

審判員：10名

アシッター：真殿、黒島、近田、戸浦、青木、野村 (ボランティア参加)

テーマ：「選手の気持ち、温度を感じる」



1月

大森さんのコメント

選手が近くで見てほしい事象の時にいいポジションで見れたらいいなと思いながら動こうと思いました。実際には近くで見たくて近づきすぎて邪魔になったり、ボールの出どころに私がいたり上手くいかない場面が何度もありました。距離感が難しかったです。

小出さんのコメント

普段から選手の動きやピッチ内での声などを聞きながらあーしたかったなこーしたかったけどうまくいかなかったんだな等と色々考えてはいましたが、改めて課題になり、普段より意識してボール保持者以外の選手の気持ちも見れるよう視野を確保しようと思いました。上手くいっていかはわかりません。

第7回zoom研修

2月15日(月)20時～

講師：正木氏(フィジカルコーチ)

スタッフ：真殿

オブザーバー参加：岩橋氏

審判員：7名

研修内容：フィットネストレーニング

テーマ：「自宅で1人でできるフィットネストレーニング」

2月



関大一校紅白戦トレーニング会

2月14日(日)

内容：一高紅白戦の審判、兼松さんが曾我さんのシャドウに入り、動きを指導

2月23日(火)

審判員：兼松
見学：真殿

3月



春季女子トレセンwithダイハツカップ

3月21日(日)13:30～

講師：平井氏(1級INS)

スタッフ：大西、近田、黒島、真殿、戸浦

審判員：6名と星翔高校の皆さん

オブザーバー：野村、中市

研修内容：ダイハツカップ決勝観戦研修、Zoomによる試合分析

テーマ：「サッカーを知れば、サッカーがより楽しくなる！」



水嶋さんのコメント

今回の試合を通して新に課題として感じたのが、ボール移動中の位置取り争いや手のファウルなどです。ボールがまだないところで起こるため見れていないときがありました。次の試合ではそこを見れるように、予測をもう一歩早くしてみようと思います。

曾我さんのコメント

大雨で、ピッチコンディションがかなり悪い中でのゲームでした。普段とは違う注意点もありましたが女子4人で組ませて頂き、打ち合わせや途中の意見交換なども和やかにでき、振り返りのzoom研修で、レフェリーの動き方などのお話があり、色々勉強になりました。

第8回zoom研修

3月22日(月)20時～

講師：松尾一氏 (PR)

スタッフ：真殿

審判員：10名

研修内容：ディスカッション

テーマ：「笛、審判の想いを伝える」



茶話会的な
ほっこり研修も
いいよね～



コロナ禍の中・・・

(女子では大阪府で4人目)

2級インストラクター合格 中市 里実さん

2級インストラクター昇級について

この度、2級インストラクターに昇級させていただきました、中市里実（なかいちさとみ）です。今年度は新型コロナウイルス感染拡大に伴い、サッカーだけでなくスポーツ競技に関わる選手や関係者、審判にも大きく影響を受けた一年でした。そのような状況下の中でも、充実したイントレを実施していただき、関係者の皆様ありがとうございました。




チュータリングを用いた審判員に対する課題や問題点を一緒に考える手法については、審判員として活動する自分にとっても非常に得るものが多かったと感じました。また、試合分析については、受講者同士のディスカッションによってそれぞれの視点の違いを知り、共通の認識を持てた事はとても有意義な時間でした。

審判員を指導するには、自分はまだまだ不足する所が多いですが、同じ審判員として一緒に考え、共に改善できるように務めていきたいと思っております。

今後もよろしくお願い申し上げます。



コロナで延期・中止となった事業

-  春季ダイハツカップ **中止**
-  夏季研修会派遣審判員 ・日韓中大会 開催地：大阪 **中止**
-  2級昇級審査・・・4月以降に実施（大森、曾我、小出、船岡） **延期**



2021年度は・・・

Weリーグ（女子プロサッカーリーグ）開幕！

女性の活躍の追い風となる！？

そして、

3級審判5名（水嶋さん・大森さん・

小出さん・曾我さん・船岡さん）

の2級受験！



兼松春奈さん、萩尾麻衣子さん

大阪社会人1部リーグ割当開始！（2021年2月～割当開始）

（社会人1部リーグの女子審判員の割り当ては全国でも先駆けとなります。

萩尾さんはJFLでも副審を担当。）



2020年度を振り返ってのまとめ

報告書： 真殿三加



コロナ禍の1年、先が見えない中、仕事や日常の状況も変わってしまい、人に会うこともなかなか出来なくなりました。また試合も中止や延期になり、会議や研修も対面では出来なくなりました。

そんな中、審判仲間やJFAの女子会議での情報共有もあり、「審判のために出来ること」を考え、大西委員長を初め、たくさんの方からサポートや助言を頂き、女子担当のみんなでやれることをやってきました。私自身、1級INSの試験を受験していたこともあり、この1年はとてもハードでしたが、2級を目指す3級女子審判の皆さんの情熱・行動力に大きな力をもらい、楽しみながら事業に取り組むことができ、また試験に合格することができました。

来年度に向けて、事業の見直し・改善・提案を行い、リモート研修という新たなやり方も得て、更にバージョンアップしていきたいと思っております。1人ひとりの大阪女子審判の皆さんが「自ら成長する」その支えとして共に学び、今後も皆様のご協力を頂きながら、活動したいと思っております。サッカーができることに感謝し、サッカーで繋がるご縁を大切にしながら・・・。

